

ふれあいと語らいの同窓会



東実同窓会報

No.25

発行 〒144-0051 東京都大田区西蒲田8-18-1 TEL 03-3732-4481

東京実業高校同窓会会報部
http://www.tojitsu-dosokai.com

この一年に感謝



自分の一年をゆっくりと振り返って考えると、とりわけ「まあまあだったかな…」と思います。

何故かと申しますと、予定表の1ヶ月のページを見ると、眼科、歯科、内科と病院通いが何回も記述されており、よくぞ自分の身体をなだめすかしながら…、何とか寝込むこともなく…、一年を無事に持ちこたえたと、ホッとしている私です。友人によく「元気ネ!」と言われることがありますが、そんな時は返事だけは「そう元気よ!」と応えるようにしています。

さて、今年の国内社会面で、富士山が世界遺産に登録され、また、7年後のオリンピック・パラリンピックが東京に決定したり、スポーツ界では多くのファンを喜ばせてくれたりと、数々の明るいニュースがありました。嬉しいことは素直に喜んでいいのではないかと思います。逆に暗い出来事は、とりわけ災害ではないでしょうか、相次いだ異常気象による記録的な大雨や猛暑による被害等々あって、非常に苦しい思いをされた方々も大勢いらっしゃいます。また、社会の信頼を揺るがすような不祥事による謝罪の場面も多々あったりした一年でした。

とにかく来年は「午」年とあって干支にあやかり何事も「うま」く行くように!と願う次第です。

最後になりましたが、この一年有難うございました。感謝申し上げます。

母校の益々のご発展と、諸先生方並びに同窓会の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。

2013年12月25日



会長 本田 位公子 (第34期)
(平成25年度定期総会にて)

全国高校駅伝 寄付金ご協力のお礼!

母校陸上競技部が、第六十四回男子全国高校駅伝競走東京都予選で優勝し、全国大会に四年連続五回目の出場を果たしたことに際し、同窓生有志各位に協賛金のご協力をお願い申し上げたところ、多数の方々のご賛同下さいました。

ご協力頂いた協賛金は、全国大会の参加所要経費として使用させて頂きました。


この場をお借りして、ご報告させて頂くと共に、ご協力頂きました皆様方に厚く御礼申し上げます。

(会長 本田位公子)

東京実業高校同窓会ホームページアドレス

<http://www.tojitsu-dosokai.com/>

新しい“東実”に向かって



2012年秋に完成した体育館に続き、2013年からは旧校舎2号館、4号館、5号館の建て替えが始まりました。昔は大きな建築物を壊すのには、それ相応の塵埃や大きな音等で近隣の方々に多大な迷惑をお掛けしたものでしたが、現代の解体作業は、知らぬ間に建物が消失しているという具合に大変静かで、塵埃なども全く気にならなくなりました。生徒達は、教室が減少する中での授業となり、何かと不自由なことと思いますが、今年（2013年）の厳しい暑さにもめげず、怪我や事故も無く元気に過ごしてくれて大助かりでした。また、先生方も教員室とプレハブの仮校舎の移動は車道を渡って行かなければならず、当分は不便な生活を余儀なくされることと思いません。

思えば創立90周年に向けての体育館及び校舎建て替えは、東日本大震災の前に計画されたものであり、未曾有の大惨事が起るなど想像もしていませんでしたから、資材や職人さん等確保出来るのか、計画通りに建て終わるのかなど心配事は絶えませんでした。お陰様で2012年度の卒業式、2013年度の入学式は新体育館で挙行することが出来、「新しい」ということは、気持ちも明るくし、華やかにしてくれるものだと、つくづく感じました。一方、政治は民主党から又自民党に変わり、安倍首相が奮闘しておりますが、東京実業高校も2014年度には新校舎も完成し、新しい出発となります。この建て替えは耐震



理事長 上野 雅子

構造ということも大きな理由ではありますが、新校舎となってどれだけ生徒を集められるかということにも大きな期待がかかっています。ご存知の通り少子化で子供の数は、これから先も増えるということは考えられない状況です。それに加えて、国の後ろ盾のある公立高校が授業料無料化となった為に、私立高校は大きな打撃を受けました。自校で経営を成り立つように考えなければならぬ私立高校は、この先もいろいろ工夫をこらして生徒確保をしていかなければなりませんので、苦しい限りです。

この度、同窓生の皆様にも新校舎建築のご寄付をお願い致しまして心苦しい限りですが、東京実業高校の発展の為に、ご協力頂けましたら幸いです。これから育ていく後輩の為に、これから先の東京実業高校の為に、どうぞお力添えの程、重ねてお願い申し上げます。

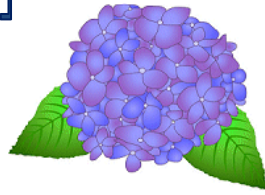
(2013年11月下旬に執筆して頂きました。)



平成25年度定期総会にて
(2013.6.1 プラザ・アペア)



「東実と高大連携について」



4 年前、電気科にゲーム IT コースを新設する際、ゲーム業界の状況調査をしたところ、この業界の多くの企業は、高校卒求人（採用）をしていないこと、また、この業界は変化が激しいため、最新の業界の動向を知識として知っていないと、生徒に教えられないことがわかりました。そこで、東京工科大学のメディア学部や日本工学院専門学校に関連部門と連携しようということになり、東京工科大学の片柳理事長を訪ね、概ね次の内容で調印を致しました。

- ①大学におけるサマースクール等の授業への参加
 - ②高校への出張講義で業界における最新知識の吸収等
- この提携により、プログラムも豊富となり、生徒のモチベーションアップに大いに繋がっています。また、両校への入学者が増えれば、互恵関係も成り立っていくことでしょう。

東京工科大学に訪問した際、片柳理事長から大変興味深い昔話を聞きました。話は、東京工科大学を作る前のことです。片柳理事長と東京工業高校（現日本工業大学付属駒場高校）の窪田宗英理事長（今は故人となられた）と故上野幸一元校長は仲の良い友人であり、ある時、それぞれ大学を作ろうという話になったそうです。

今は、片柳氏と窪田氏はそれぞれ大学を作りました。上野幸一元校長は苦勞し、努力なさっていましたが、学校の教職員の給与のベースアップの激しさもあり、大学設置を断念しました。その対応が今も続き、東京実業の本俸と賞与の高さに繋がっています。片柳学園や日本工大付属の職員の年俸は、平均的な水準だと聞きました。収入を組織拡大に投資するのか、又は給与水準を上げるなど職員の待遇を優先し、現状経営を続けるか、いずれにしても程々がベスト。多分、上野幸一元校長は、大学を作れなかったことを無念に思ったまま亡くなったのではないかと思います。



学校長 上野 毅
(平成 25 年度定期総会にて)

さて、今年の 10 月、神奈川大学と高大連携の調印を致しました。主な内容は、本校の生徒を聴講生として特別に受け入れし、且つ聴講料は無料とする。また、本校への出張講義は無料でやって頂けるというものです。今までも神奈川大学は指定校ではありましたが、多少便宜の範囲が拡大されることも期待されます。

神奈川大学の連携校は、本校が 70 校目とのこと。このことに感謝すると共に、高校生の視野を広げ、進路に対する意識や学習意欲を高めるとともに、大学の求める学生像、教育内容への理解を深めて参りたいと思います。

なお、今回の連携のきっかけは、本校OBの我那覇和真君（第 87 期）が、箱根駅伝で活躍したことが、多大な貢献をしてくれたと末筆ながら報告し、彼に感謝申し上げる次第です。



平成 25 年度定期総会にて挨拶する校長

UNO CO.LTD.

ビジュアルプランニングのパートナー
写真の撮影・編集・印刷・製本まで

有限会社 ウーノ 03-3891-6735
〒110-0003 東京都荒川区荒川3-6-4
KATO P.P 2F

●● 楽しい室内空間作りのお手伝い ●●

インテリア 遠藤商店

〒146-0085
東京都大田区久が原3-34-12
TEL (03) 3752-3027 FAX (03) 3752-3359

第22期 遠藤 孝一

学校の近況報告 (機械科・電気科・普通科・部活動・生徒会)

学校の近況報告



副校長 知念 義裕



女子生徒の、女子による、女子のためのガールズデーの企画案が提出され、学年、科を超えたガールズデーが平成25年7月、1学期の期末試験終了後の翌日に実施されました。この日ばかりはフェニックスアリーナ(新体育館)を1年生から3年生の全女子が占領。スポーツ大会に歓声が沸き、昼食は自分達が作ったサンドイッチを頼り、先輩、後輩の垣根のない楽しい1日を過ごしました。教職員は裏方として助言、協力はしたはずですが、生徒自身が自主的に立案、運営をし、結果として大成功を取めたのですから、こんなに嬉しいことはないと思います。本校、初の試みでした。

12月にはウインターガールズデーと銘打って和服の着付け教室を開催。こちらは自由参加でしたが40名以上の参加があり、記念写真の撮影では大いに盛り上がっていました。盛り上がりと言えば、本校野球部の夏の大会での大活躍がありました。

9月には、「京急蒲田駅付近連続立体交差事業」の全線高架に伴い羽田空港へのアクセスが向上され、大田区では羽田空港を利用する人も増え、国際都市としての蒲田、大田区の実現を期待する人が多いと思います。9月14日の親師会理事会では、大田区中小企業の挑戦で話題を集めている下町ボブスレーの広報ご担当の横田信一郎氏が本校アリーナで講演。希望参加した約100名の生徒も興味深く先輩の講演に聞き入っていました。横田氏は本校63期生、機械科の卒業生です。

平成25年度の体育祭は10月9日、平日にもかかわらず、357名の保護者が大井陸上競技場に来場。今年度の1年生女子の演目は昨年までのよさこい踊りから女子集団演技に変更となりましたが、しっかり演技し、大きな拍手を受けました。

11月にはオープンハイスクール(東実祭)「新しい時代へ～ネクストステージ～」を開催。安全確保のため仮校舎は使用せず、1号館、テニスコート、体育館だけの使用となり小規模での開催でありましたが、大勢の同窓生が来校され、同窓会が販売している名物の東実どら焼きも完売でした。

平成26年1月には「第一種電気工事士試験」の結果が発表され、昨年に引き続き3年連続で合格者が出ています。今年は2名が合格をしましたが、内1名は本校初の女子生徒です。

次に部活動における生徒の活躍の様子を報告します。

部活動の報告 (活躍の様子)

➤ 硬式野球部

春季大会ではベスト8入りし、夏の東東京大会では7月15日、シード校として3回戦から出場。神宮球場での実践学園に7対1で快勝すると4回戦は日大一校、準々決勝は青山学院を撃破。惜しくも準決勝では江戸川高校に敗れましたが、7年振りにベスト4入りとなりました。

➤ サッカー部

インターハイ東京都予選でベスト16。全国サッカー選手権大会東京都予選(Aブロック)ベスト4。平成22年度に続き、ここ4年間で都大会ベスト4に2度進出となりました。

➤ マーチングバンド部

マーチングバンド・バトントワリング関東大会(小編成)を1位通過し、12月15日にさいたまスーパーアリーナで行われた全国大会において金賞を受賞しました。

➤ 陸上競技部

大分県で行われたインターハイに3000メートル障害に中山 将君、5000メートル競歩に山口壱平君の3年生2名が出場。山口君は第六位に入賞し、地元東京での開催となった国体(味の素スタジアム)にも出場しました。12月の全国高校駅伝競走大会では厳しい結果となりましたが、都大会四連覇の偉業は揺らぐものではありません。

教職員の永年勤続表彰及び異動

➤ 永年勤続表彰者 (※敬称略)

勤続40年 河野年光(機械)

勤続30年 岩田孝文(体育)、横田正明(体育)

勤続10年 湯尻英明(商業)、松原枝里子(体育)

➤ 教職員の異動

退職教職員 井上 昭(体育)、志賀由直(国語)、松原枝里子(体育)、荻野知昭(機械)、小椋幸恵(電気)

新任〔専任〕 児島大祐(体育)、田中秀明(理科)、小泉佐和子(数学)、上原みゆき(商業) 國井昭博(電気)

〔実習助手〕 花野武男(機械)

〔専任講師〕 田島 恵(体育)、永津圭一(電気)

美しい日本語を大切に

株式会社 佐々木印刷所

☎146-0095

東京都大田区多摩川1丁目18番5号

TEL.03-3758-0710

FAX.03-3758-2821

第56期 佐々木 健

機械科の近況報告



機械科科长 佐藤 卓司



平成 25 年度の機械科は、新入生 104 名を迎えました。今年度の機械科の在籍数は、平成 25 年 4 月 1 日現在、324 名で内訳は、1 学年 104 名 (3 クラス)、2 学年 128 名 (3 クラス)、3 学年 92 名 (3 クラス) となります。

各学年のクラス担任は、1 学年 A 組:河野年光[機械]、B 組:岩田孝文[体育]、C 組:増田修一[機械]、2 学年 A 組:村上信人[機械]、B 組:佐藤卓司[機械]、C 組:松田稔[体育]、3 学年 A 組:村山隆[機械]、B 組:関根勝[数学]、C 組:山下秀徳[体育]の各先生方です。

新体育館 (フェニックスアリーナ) が平成 24 年 10 月に完成し、1 階フロアに各実習室を集約しました。

平成 24 年度は実習内容の充実ということで、CNC 旋盤、アームロボットの更新、CAD/CAM システムの新規導入、更に平成 25 年度には、マシニングセンタや精密平面研削盤、材料実習室の硬度計 3 機種を更新しました。他にも、レゴマインドストーム、3D 造形機などを新規に導入しました。そして、これらを連動させて「ものづくり」の楽しさを実感させるべく、先生方も日々研鑽しております。

将来の進路設計に向けての資格取得にも従来通り力を入れており、本年 7 月実施のフォークリフト運転は、87 名合格 (機械科 2 年生のみ受講で、97% の合格率)、ガス溶接技能講習は、79 名合格 (機械・電気コースの 2 年生が受講、90% の合格率) と多くの生徒が挑戦し、取得しております。

また、国家試験「第二種電気工事士」には、一昨年、昨年に引き続き機械科 2 年の生徒が 2 名合格しました。

平成 25 年 1 月から始まった放課後の講習会[学科・実技]等で、地道な努力の積み重ねが功を奏し、見事合格したことについては、特筆すべきところであります。

同窓会の益々のご発展と同窓生の皆様のご多幸をお祈りし、機械科の近況報告とさせていただきます。



平成 25 年度 第二種電気工事士合格者

電気科の近況報告



電気科科长 長谷川 浩



今年度で 4 年目を迎えたゲーム I T コースも軌道に乗り始め、四期生は 26 名 (男子 25 名・女子 1 名) の入学者がいました。また、電気コースの生徒は、昨年同様に定員を超え、63 名 (男子のみ) の生徒が入学しました。

現在、電気科では女子 3 名の在籍を含め、255 名の生徒。1 学年から 3 学年までの全学年が 3 クラス (合計 9 クラス) となり、科設立以来、最大のクラス数 (人数) に膨らんでいます。

今年度も広報活動の一環として、「東京ゲームショウ 2013」(9 月に幕張メッセで開催) にゲーム I T コースの出展を致しました。3 年生の制作した作品は、昨年よりも完成度が高く、来場された方々は、「高校生でこれだけのゲームが作れるの!!」と、驚きの声を上げていました。

ここで、平成 25 年度の「第二種電気工事士」(国家資格) の合格状況を報告致します。7 月下旬の技能試験に 29 名がチャレンジし、27 名が見事合格。免状を手にすることが出来ました。技能合格率は 93% で、100% に一步届きませんでした。今回は機械科の生徒 2 名、およびビジネスコースの女子生徒 1 名を合格させることができました。27 名もの合格数は、平成 12 年の 28 名に次いで、電気科第 3 位の記録となりました。また、女子生徒の取得は、平成 16 年に合格した金島さん以来、9 年ぶり 2 人目となります。

その他の国家資格としては、昨年度の終盤 (1~3 月) に「第一種電気工事士」(電気コース現 3 年男子) および「I T パスポート」(ゲーム I T コース 1 期生女子) の合格者を出すことができました。

現在、90 周年記念事業として、校舎の建て替えをしています。私が奉職した当時からあった 2 号館、4 号館、5 号館が完全に取り壊され、平成 26 年 12 月の完成をめざし、工事最盛期に入りました。電気科の実習室は全て取り壊されていますので、今年度は仮校舎で実習を行っています。旧校舎に名残惜しさもありましたが、新たな実習室が完成した折には、最新の設備で生徒の知識向上に努めていきたいと考えております。完成した折には、同窓生の皆様も是非、見に来て頂ければと思います。

東京実業高校の最新情報は、ホームページを随時更新し、紹介しておりますので、ご覧下さい!!

URL <http://www.tojitsu.ed.jp/>

普通科の近況報告

●ビジネスコース



ビジネスコース科長
小島 茂



平成26年1月現在、普通科ビジネスコースには362人の生徒が在籍して、毎日の授業や検定試験（簿記・情報処理・ワープロ・社会常識能力・ビジネス能力）に向けて勉強に励んでいます。キャリア教育も行い職業的自立も目指しています。

11月のオープンハイスクールの珠算大会は、1年・松浦琢人、2年・松本拓己、3年・瀬貫優が、簿記大会は、1年・浜口和太、2年・伊藤愛鈴、3年・角田拓美が、ワープロ大会は、1年・張夢真、2年・佐藤優子、3年・萩生田拓成が優勝しました。

今年度も『第3回東実ビジネスフェスタ』を開催し、ビジネスの場面を想定して学習した知識と技術を実践出来る場として、3学年の代表の生徒が、仕入れ、装飾、販売に分かれ、東日本大震災で特に被害のあった岩手県、宮城県、福島県の物産に加え、北海道の軽トラマルシェで生産された農作物を販売しました。1年生はパソコンでポスター作成を、2・3年生はマーケティング活動をしました。

3年生の代表メンバー

岩手県：◎宮村 瑠菜・瀬貫 優・中村 利

宮城県：◎芹田 咲良・李 思瑩

福島県：◎長尾 遼・桑原 一矢・塩飽 綾

北海道：◎木原 優治・石神 幸世

また、退職された町田美香先生の後任として、上原みゆき先生が奉職されました。



東実ビジネスフェスタ(物産販売)

●文理コース



文理コース科長
藤吉 大介



1976(昭51)年に設立された普通科は、2001(平13)年より普通科文理コースと名称を変更し、今年度で37年目を迎えました。

設置当時の日本の大学進学率は20%程度でしたが、2009(平21)年には50%を超え、高校生の二人に一人は大学に進学する時代となりました。本校における文理コースの存在意義は高まっています。

さて、文理コースでは、次の三点を指導の重点としています。

- (1) 基礎学力の定着。
- (2) 生徒たちのレベルに合った学習の展開。
- (3) 大学進学に向けた実力の向上。

(1)については、毎週月曜日の1時間目に到達確認テストを実施しています。国語・数学・英語の一週間分の授業の定着度を確認し、合格点に達していない場合は放課後の補習で定着を図っています。さらに今年度は、一般常識についても出題し、広く世の中について関心を高めるよう促しています。

(2)については、2年次(英・数)、3年次(国・英)に習熟度別授業を展開し、生徒のレベルにあった授業で理解度を高めるようにしています。

(3)では、城南予備校から講師を派遣してもらい、1・2年生の希望者を対象に土曜講座を実施しています。今年度は4月より講座が始まりました。年間25回の土曜日が土曜講座となります。土曜講座のない土曜日は全国模試と英検の受験日となりますので、土曜講座を受講している生徒は、学校6日制という意識で学習しています。内容は、英語と数学に特化しました。英語は英検の合格を目標に据え、英語力の向上を図っています。数学は、ドリル形式で問題を解いていき、わからない箇所は学習相談員に質問して実力をつけています。

文理コースには平成26年1月1日現在で、1学年41名、2学年75名、3学年64名の計180名の生徒が在籍しています。3年生は既に64名中A0・推薦入試で25名が大学に、11名が専門学校に合格しています。それ以外の生徒は一般入試を見据え、追い込みの時期に入っています。本会報が発行されるころに、全生徒が「サクラサク」ことを祈っています。

華道・茶道部



華道・茶道部 田中 清江



本校の華道・茶道部は、現在3年生8名（男4名、女4名）、2年生3名（男1名、女2名）、1年生1名（女）、計12名で活動しています。当初、同好会としてスタートした時は2名でした。その当時は週1回カウンセラー室の佐藤千代子先生に表千家のお作法をご教授して頂きました。

2年後、松原先生（体育科）と顧問を交代し、私が現在指導しております。そして、本格的に部として認められ、裏千家教授でいらっしゃる菊池宗津先生をお迎えすることができました。茶器、花器も生徒会やディポジットの返金等のご協力を頂き揃って参りました。

毎週木曜日のお稽古では、手捌き、立ち居振る舞いを中心に丁寧に細かくご指導を頂いております。その結果として、11月のオープンハイスクールではお茶会を開き、皆様に“おもてなし”を提供しました。また、菊池先生は大田区の小学校でも茶道を教授していらして、本校の生徒もお手伝いに伺い小学生との交流も含め、稽古のおさらいをしております。そして、月一度、同先生より草月流華道も教えて頂いております。生徒達は、稽古の度に気持ちが落ち着き、表情も真剣になり、精神的安定にも繋がっております。



生徒会報告



生徒会長 羽田 克萌



私たち生徒会執行部は、1年生10名、2年生8名の計18名で活動しています。

主な活動は、学校行事の主催や生徒会誌「蒲公英」、「together」の発行等を行っています。

4月には旧生徒会役員を中心に新入生歓迎会が行われ、新たな東実生を迎えました。5月には旧生徒会最後の仕事である生徒会役員選挙が行われ、新たな生徒会3役が選ばれました。私は、この役員選挙で生徒会長に立候補し、生徒会に入ったのですが、右も左もわからぬまま生徒会をどうやってまとめ、どのように学校行事などを盛り上げるかなど不安でいっぱいでした。しかし、前年度の経験のある役員のお陰で、すぐに生徒会に馴染むことができました。6月にはボルダー市から来日した交換留学生のためのウェルカムパーティーも開かれ、交換留学生との距離も近くなりました。7月には蒲田駅前の地域清掃に参加し、役員同士の絆がさらに深まると同時に役員一同素晴らしい経験になりました。

夏休みに入り休む間もなく、今年初めて行われる中学生対象のサマースクールが開かれました。過去のデータが無い中、役員一同企画運営に取り組み、仕事分担の中で精一杯努力できたので、この経験を今後に生かしたいと思えます。

2学期に入り、10月には台風が懸念される中、無事体育祭という大きな行事の一つが行われ、全生徒が大いに盛り上がりました。11月にはオープンハイスクールが開かれ、校舎の半分が解体で使用できず、新たに建設されたフェニックスアリーナなど、例年と違い進行の難しさや仕事の多さなどに戸惑いながらも役員は勿論、全校生徒が一丸となり、無事大成功を収めることができました。

同窓生の皆様、これからも生徒の一人一人が充実した学校生活が送れるように生徒会一同全力を尽くして活動していきますので、今後ともご支援の程、よろしくお願い致します。



めっき材料総合商社

株式会社 三松

本社 東京都大田区西蒲田7-57-11
 〒144-0051 TEL (03) 3733-7131 (代)
 湘南営業所 藤沢市辻堂西海岸2-14-45
 〒251-0047 TEL (0466) 34-1711 (代)
 横浜営業所 横浜市神奈川区恵比寿町7-5
 〒221-0024 TEL (045) 461-6088 (代)

平成25年 定期総会 (収支決算報告・役員・事業計画)

平成24年度 収支決算報告書

(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)

Table with 6 columns: Section (Income/Expense), Budget, Actual, Category, Budget, Actual. Rows include '前年度繰越金(普通)', '入会金', '寄付金', '広告費', '総会費', etc.

積立金等次年度繰越金内訳 (別途会計)

Table with 6 columns: Financial Institution Name, Previous Year Balance, Increase/Decrease, Interest, Current Year Balance, Remarks. Rows include '定期預金(みずほ)', '定期預金(東京三菱UFJ)', etc.

監査報告書

東京実業高校同窓会の平成24年度(平成24年4月1日から平成25年3月31日まで)の収支決算報告書を監査致しました。その結果適正且つ妥当であることを認めます。

平成25年5月11日

会計監査 川名 重士 (川名)
同 木村 恭久 (木村)

平成25年(第33回) 定期総会次第

- 開会
司会 副会長 白田 佳彦
1. 会長挨拶 会長 本田位公子
2. 名誉会長(学校長)挨拶 名誉会長 上野 毅

懇親会次第

- 開会
司会 副会長 戸田 三光
1. 会長挨拶 会長 本田位公子
2. 理事長挨拶 理事長 上野 雅子



定期総会

平成25年6月1日(土)午後3時から、「プラザ・アペア」において、平成25年(第33回)定期総会を開催しました。

本田位公子会長、上野毅名誉会長の挨拶の後、本田会長が議長に選任され、次の議案が審議されました。

- ・第1号議案 平成24年度事業報告
・第2号議案 平成24年度収支決算報告並びに監査報告
・第3号議案 平成25年度事業計画(案)
・第4号議案 平成25年度収支予算(案)
・第5号議案 平成25年度役員改選

全ての議案は、原案通り承認可決され、第5号議案の役員改選においては、3名の改選が審議され、3月末付で依願退職された校内副幹事長の飯塚方子氏(第46期)は相談役に就任、後任に校内幹事の村山隆先生(第54期)が副幹事長に就任、新任の校内幹事に児島大祐先生(第78期)が選任されました。

懇親会

総会后、午後4時から、113名の出席のもとに懇親会を開催しました。

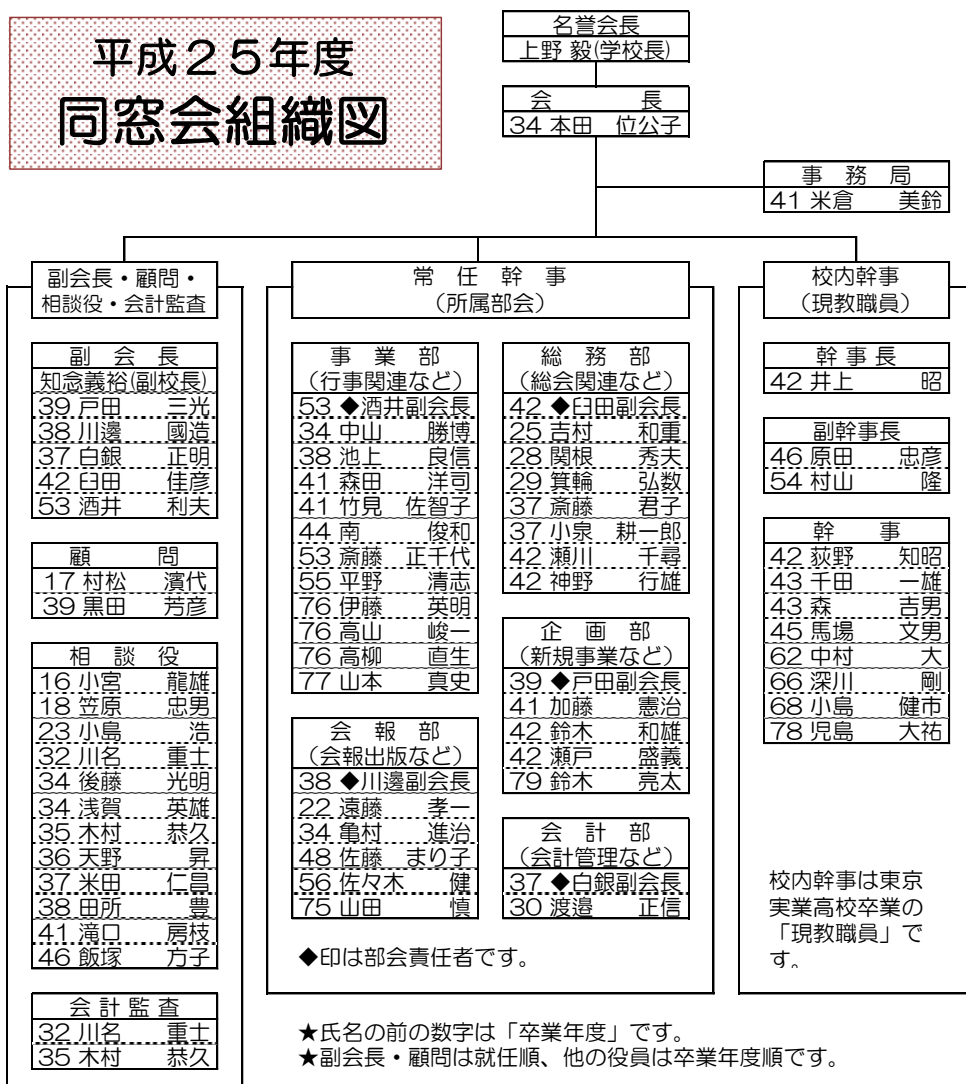
本田位公子会長、上野雅子理事長、村松濱代顧問の挨拶の後、ご来賓の東京高校同窓会矢沢秀一会長様よりご祝辞を頂き、次いで、井上昭校内幹事長より出席の校内幹事の紹介頂いた後、知念義裕副会長(副校長)に学校の近況報告と乾杯の音頭をとって頂き、宴に入りました。

半世紀以上の年齢差のOB・OGが交流するという同窓会ならではの楽しい時間を過ごし、最後に全員で校歌斉唱、関根秀夫常任幹事(28期)と新幹事(88期)により、「フレー!フレー!・東実」のエールの後、渡邊正信常任幹事(30期)の中締めで散会となりました。

ご多忙中のところ、ご出席下さいました皆様には、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。次年度も是非ご出席下さいますよう、お願い申し上げます。

(総務部)

平成 25 年度 同窓会組織図



平成 25 年度 事業計画

◆総務部…定期総会及び庶務一般に関する事業

- 平成 25 年 (第 33 回) 定期総会の開催
 - ・日 時:平成 25 年 6 月 1 日 (土)、15 時より
 - ・場 所:「プラザ・アペア」
- 総会后、懇親会の開催
- 庶務一般
 - ・会員の名簿の整理及び作成
 - ・各期同窓生に対し、同窓会事業の参加促進活動
 - ・卒業記念アルバムの管理
 - ・その他 (会議開催・学校行事参加など)

◆事業部…年間行事等に関する事業

- 第 30 回懇親旅行の実施
 - ・日 時:平成 25 年 9 月 28 日 (土)・29 日 (日)
 - ・場 所:西伊豆・土肥温泉「旅館おおよ」泊
- 東実祭 (オープンハイスクール) 参加
 - ・日 時:平成 25 年 11 月 16 日 (土)
 - ・内 容:同窓会の部屋の設置・校章入りドラ焼き販売等
- 平成 26 年度新年会の開催
 - 日 時:平成 26 年 1 月 25 日 (土)、17 時 30 分より
 - 場 所:「八重洲富士屋ホテル」

◆会報部…同窓会会報誌に関する事業

- 第 25 号の編集・出版 (平成 26 年 3 月 1 日発行)
- 広告掲載企業の募集

◆企画部…新規事業の企画及びHPに関する事業

- ホームページ関連
 - ・随時更新及び年間行事等の情報提供
 - ・広報活動
 - ・アクセス数の推進活動
- 同窓生及び教職員関係者内の有名人・著名人のリストアップ
- 新規事業の企画立案

◆会計部…会計・予算の総括に関する事業

- 各事業に係る会計報告並びに会計業務全般
- 当年度の収支決算書の作成及び新年度予算案の作成

主な行事報告 (懇親旅行・オープンハイスクール・拡大幹事会・新幹事懇親会・新年会)

懇親旅行

第 30 回の懇親旅行は、平成 25 年の 9 月 28 日・29 日 (土・日) にかけて 19 名の参加のもと、西伊豆の土肥温泉「旅館おおや」を宿に次の旅程で実施致しました。

■旅程表

28 日	学校 (8:15 発) ⇒ 東名高速・用賀 IC～ (海老名 SA 休憩) ～三島 IC ⇒ 三嶋大社 (参拝) ⇒ 浄蓮の滝 (見学・お土産・昼食) ⇒ 明德寺 (参拝) ⇒ 旅館おおや (16:20 着)
29 日	旅館おおや (9:30 発) ⇒ 海産屋 (お土産) ⇒ 堂ヶ島 (遊覧船で島めぐり・加山雄三ミュージアム WINDY 見学・昼食) ⇒ 東名高速・御殿場 IC～ (海老名 SA 休憩) ～用賀 IC ⇒ 学校 (17:30 着)

(事業部)

■旅行記

常任幹事 神野 征雄 (第 42 期)

平成 25 年 9 月 28 日・29 日 (土・日)、西伊豆で最古の土肥温泉郷「旅館おおや」を宿に 1 泊 2 日の懇親旅行。

参加者 19 名を乗せたバスは、母校を 8 時 15 分に出発。直ちに、アルコール、おつまみが配られ酒量が増すにつれ、ユーモア溢れるジョークの応酬に腹を抱え大爆笑。

東名高速御殿場から新東名に入る。雲上に輝く世界遺産「霊峰富士」の雄大な眺望に感激。三島に向かう。

伊豆国一宮「三嶋大社 (重要文化財)」に参拝した。バスが伊豆市に差し掛かると「狩野川」の清流に、友釣り姿が点在して見えた。湯ヶ島温泉郷を抜け「浄蓮の滝」で昼食。あの有名な歌・天城越えに出てくる滝を見学。

湯ヶ島「明德寺」に参拝。伊豆 3 大奇祭のひとつとして、東司 (トイレ) の守護神靈験あらたかと云われている。これより「土肥温泉」に向かうバスにはカラオケが無く手持ち無沙汰。そこに登場「バス運転手の花村さん」。「同窓会」ジョークの達人「大田・蒲田」先輩をも凌ぐ軽妙・ハイテンポなジョークの応酬に脱帽。後ろの方から、「運転手さん話に夢中になっても、運転はしっかり頼むよ」と言う言葉が出るほどでした。眼下に駿河湾が望まれる土肥温泉郷「旅館おおや」に予定通り到着。

家族的な寛ぎを醸し出すような宿だ。部屋割りに従って部屋へ。早速、温泉露天風呂へ。目の前の駿河湾が目映い。先輩と裸で談笑し、心身ともに和む。部屋で一息入れる。宴会は舞台付大広間にて、カラオケ、社交ダンス、フォークダンス、余興は恒例の創作エアロビクスショー? に、総立ちで拍手喝采。何時も会場を盛り上げ心底笑わせて頂きありがとうございます。二次会はカラオケ、三次会は幹事部屋に集合し、深夜まで飲み語り終宴とした。

2 日目は、西伊豆の海岸線コースを回る。黄金崎の展望台から見た海は、地平線まで「コバルトブルー」で神秘的だ。堂ヶ島では遊覧船で島めぐり。「加山雄三ミュージアム」を見学し、早めの昼食を摂る。

帰りの交通事情を考慮し早めに出発。途中渋滞に遭遇するが、予定通り 17 時 30 分に母校に到着した。2 日間、会長さん始め幹事の皆さん、大変お疲れ様でした。

湯ヶ島明德寺にて



黄金崎にて

オープンハイスクール (東実祭)

平成 25 年 11 月 16 日 (土) に開催されたオープンハイスクール (東実祭) に同窓会も昨年と同様に「同窓会の部屋」を設け、会員の自作品の展示や歴代からの卒業記念アルバム部屋をいっぱい展示しました。

また、恒例となった「校章入りどら焼き」の販売は、親師会のバザー会場と校庭のテントの 2 か所で販売し、好評で、用意した 1,500 個は早々に“完売!”しました。

なお、どら焼き販売の売上金の一部、3 万円を生徒会に寄付させて頂きました。(事業部)



拡大幹事会

平成 25 年度の拡大幹事会は、下記内容にて開催しました。

日 時：平成 25 年 11 月 29 日（金）午後 6 時～
場 所：プラザ・アペア

出席者：28 名（同窓会役員：19 名、学校関係者：9 名）

●会議(18:00～18:40)

本田会長、上野毅名誉会長（校長）の挨拶の後、知念副会長（副校長）より、学校の近況並びに各部活の活躍ぶり等を報告して頂き、議事に入りました。

各部会責任者より次の事項について、詳細報告があり、承認されました。

- ①懇親旅行について（収支報告等）
- ②オープンハイスクールについて（収支報告等）
- ③新幹事説明会開催について（開催日時等）
- ④新年会開催について（開催日時等）
- ⑤各部報告（総務・会報部他）
- ⑥その他（全国高校駅伝の応援他）

●懇親会(18:45～20:15)

会議終了後、同会場にて懇親会が開催され、上野雅子理事長の挨拶の後、井上校内幹事長から出席教職員（校内幹事他）の紹介と乾杯の音頭をとって頂き、宴に入りました。本会を通じて、相互理解を深めることにより、一層の協力関係を構築し、同窓会運営に取り組んでいきたいと思ひます。（総務部）

新幹事懇親会

平成 25 年度（平成 26 年 3 月卒業・第 89 期）幹事と昼食を挟んでの懇親会は、下記内容にて開催しました。

日 時：平成 25 年 12 月 6 日（金）午前 11 時 30 分～
場 所：母校小ホール

出席者：39 名（同窓会役員：4 名、学校：先生 13 名
・新幹事 22 名・計 35 名）

※新幹事及び担任先生は、下表の「平成 25 年度（第 89 期）同窓会幹事名簿」の通りです。

平成 25 年度(第 89 期) 同窓会幹事名簿

クラス	担任（先生）	幹 事	
MA	村山 隆	菊池 眞吾	綱島 利典
MB	関根 勝	柴野 悠輝	白井 孝征
MC	山下 秀徳	小野 伊吹	片山 拓巳
EA	鈴木 光男	伊藤 稜	佐藤 季輝
EB	関根 章道	植竹 尚生	頼本大次郎
IT	長谷川 浩	○一戸 竜司	◎杉山 浩一
OA	小島 健市	篠崎 健斗	○芹田 咲良
OB	田中 清江	平良 一真	下山 達也
OC	湯尻 英明	橋爪 康貴	込山 莉央
OD	宮地 裕	小嶋 喜大	○中村 妃那
OE	志賀 由直	高橋 翔也	平 千春

■11 クラス：22 名（◎印：代表幹事 ○印：副代表幹事）

■学年主任：毛塚 卓夫先生



平成 25 年度(第 89 期) 同窓会幹事

平成 26 年度 新年会

平成 26 年 1 月 25 日（土）、17 時 30 分より、「八重洲富士屋ホテル」（東京駅八重洲口）にて、ご来賓、先生方 15 名、82 歳（第 23 期）から 20 歳（第 87 期）にわたる同窓会ならではの多彩な顔ぶれが一堂に集い、総勢 67 名のもと盛大に開催しました。（事業部）



神奈川大学 2 年、我那覇和真君（第 87 期）が出席し、今年の箱根駅伝往路 2 区を走った報告と今後の活躍を誓ってくれました。（写真：右下）

同期会の報告 (第 19 期・第 38 期)

米寿を祝って 19期 (十九実会)



元教員
細江 和四郎 (第 19 期)

平成 25 年 10 月の中旬に吉原氏から電話で、「今年は米寿を迎えたのだから同期会をやろう」、「私達も年齢^(とし)が年齢^(とし)だから毎年同期会が出来るかどうか分からない」、「若しかしたら最後の同期会になるかも知れないから」、「母校周辺 (蒲田) でやりたい」との話で、私に会場を探して欲しいとの依頼がありました。

私の友人が京急蒲田駅近くの八幡神社の横で割烹料理 (フグ) 利休という店を開いて居り、早速連絡したところ、快く引き受けてくれたので、平成 25 年 12 月 12 日 (木) に同期会を行うことになりました。

さて、実施する日取りは決まったものの、何人位集まるのか?…、ここ数年、毎年のように 1~2 名位の計報が入り、又入院したとか、歩行が困難になったとか、奥様が病気になって看病しなければ等々の連絡を受けているので、せいぜい 10 名程かと考えていましたが、実際集まったのは 7 名でした。北は仙台や茨城、八王子からと遠方から参加して頂き、又杖をついての参加者も…、又学校からは上野雅子理事長先生、上野毅校長先生を始め本田同窓会長、村松同窓会顧問、米倉同窓会事務局の方々も出席して頂き、学校の現況や昔話に時間や年齢を忘れる一時をすごしました。又最後に「十九実会^(とくじつかみ)」の長年世話を役して来た吉原氏が、丁度開催当日の 12 月 12 日が八十八歳の誕生日でしたので、バースデーケーキを同窓会の方が用意して下さり、ケーキにローソクの火が灯され、本人が一息で消せるか?…、やはり年齢でしょうか息が弱く二度三度で消し、皆さんでそのケーキを頂き、お開きとなりました。

学校の先生方、同窓会の方々当日はお忙しいところ、又「十九実会」の諸兄、遠方からの参加本当に有難うございました。又逢う日まで…。

卒業50周年記念 「一泊旅行クラス会」



日下部 銑五郎 (第 38 期)

♫ 赤い夕陽が 校舎をそめて ♪
♫ ニレの木陰に 弾む声 ♪
♫ ああ 高校三年生 僕ら ♪

私達は、同学年で歌手の舟木一夫さんのデビュー曲である青春歌謡「高校三年生」が爆発的にヒットした時に卒業した、「機 3C 大塚三郎クラス」の仲間です。入学時の校長は、上野熊蔵先生で、卒業時は上野幸一先生でした。

校則は、男子生徒 5 分刈坊主頭、コートは膝下 10 cm、そして、喫茶店への出入りは不可でした。以前、偶然にもNHKテレビを見ていた時、都道府県対抗駅伝に東京都代表として、我那覇君が 5 区を走っていた映像に「東京実業高校」の字幕が入り、びっくりしました。後で知りましたが、全国高校駅伝に平成 22・23・24 年度に東京都代表として、都大路を走ったとのこと、大変立派だと思いました。私達の在校当時のクラブで全国的に活躍していたのは、レスリング部でした。

1964 年開催された東京オリンピックも過ぎ、仲間は成人となり、ボーリングが大ブームの時代で、小グループでの各々の出会いがあり、何時しか大塚先生を交える「クラス会」と進行し、場所は蒲田駅周辺や川崎駅界隈が多く、数年前より、幹事は 50 音順 2 名の順送りとなりました。仲間は、起業家が多くて活躍の場も広く、福岡・兵庫・静岡など遠方から駆け付け、特に先生は前橋よりいつも参加して頂き、日帰りの強行日程でもありましたので、今回は一泊でという話題も出始めてきていました。

一昨年 (2011 年)、経田久夫君が幹事となり、開催予定だった「クラス会」は、東日本大震災で中止となり、翌年 (2012 年)、50 周年記念「一泊旅行クラス会」を三浦半島温泉リゾートホテルで開きました。

今回の 50 周年記念「一泊旅行クラス会」は、宴会中、帰宅の終電も何も気にせず、互いに大いに語り合い、カラオケに興じ、

♫ フォークダンスの 手をとれば ♪
♫ 甘く匂うよ 黒髪が ♪

白い髭を長く生やして歌い続け、夜も更けるのも忘れ、楽しい「クラス会」となりました。

スポーツのことなら!
しろがね
白銀スポーツ

ユニホーム・スポーツ用具
用品・施設・工事一般
カップ・賞品・トロフィー

〒143-0024 東京都大田区中央8-29-7
TEL (03) 3754-8679 FAX (03) 3754-4845

— 第37期 白銀 正明 —

返信ハガキの備考欄より

平成 25 年新年会 (2013 年 1 月 26 日開催) 及び平成 25 年定期総会・懇親会 (2013 年 6 月 1 日開催) 通知の「返信ハガキの備考欄」の記述文を抜粋しました。

- ❖ 斎藤 芳和 (第 15 期・欠席)
脚が悪く外出が出来ませんので失礼致します。今後も無理だと思えます。皆様に宜しくお伝え下さい。
- ❖ 寺本 貞久 (第 15 期・欠席)
私は、大東亜戦争の折、昭和 17 年 12 月に召集され、東京実業で一番目に入隊しました。その折、戦地にいた私宛に高橋先生より、東京実業学校名の万年筆を送って頂きました。今も健全です。
- ❖ 小宮 龍雄 (第 16 期・欠席)
会報有難うございます。何せ老齢で足を痛めており、出席出来ません。宜しく！
- ❖ 第 17 期 佐藤 三男 (欠席)
同期の友人が次第に欠けて、寂しい限りです。
- ❖ 吉原 和富 (第 19 期・出席)
同期の奥山君と連絡取れず！
- ❖ 小出 与三 (第 19 期・欠席)
“幹老いて 伸び行く姿 花は藤、
- ❖ 武田 定美 (第 22 期・欠席)
私は、トランペットソロでボランティアの活動しており、総会当日は予定が入っているので…。
- ❖ 長瀬 尚午 (第 23 期・欠席)
病気療養中のため。
- ❖ 田宮 惟吉 (第 23 期・懇親会出席)
同窓会報掲載 (前号：田宮履物店) 有難うございました。《… 同期の伊賀野哲雄さん (欠席) から、田宮さんに宜しくとの返信がありました。
- ❖ 宮島 昭五郎 (第 23 期・欠席)
会報による母校の充実・発展及び同窓会の活躍を嬉しく存じます。同期の早乙女氏の物故を追悼します。
- ❖ 横山 茂 (第 25 期・欠席)
高齢にもなり、また、同級生も余りおらず中々出かけられられません。宜しく。
- ❖ 関根 秀夫 (第 28 期・出席)
総会開催日の 6 月 1 日は、私の誕生日、79 歳になります。卒業以来 60 年経ちました。
- ❖ 中島 實 (第 28 期・出席)
“散る櫻 残る櫻も 散る櫻、” (4 月 22 日)
- ❖ 横山 恭之 (第 29 期・欠席)
昨年 (2012 年) の東実祭では、模型 S L 運転で同窓会の皆様にご協力頂き有難うございました。I T の時代とはいえ、こんな趣味も大事に継承してほしいと願う者です。建て替え中の母校の完成が楽しみです。
- ❖ 荒井 輝國 (第 29 期・欠席)
昔の古い校舎を思い出しますと、懐かしくなります。
- ❖ 代田 喬郎 (第 33 期・欠席)
舞台出演のため。
- ❖ 鈴木 正 (第 34 期・欠席)
担任の「八田先生」と数人で毎年クラス会をやっています。先生は元気ですよ！
- ❖ 菅谷 純夫 (第 35 期・欠席)
“今日は好日、”

- ❖ 村岡 幸子 (第 35 期・欠席)
花房先生の「先生から教え子への手紙 (前号掲載)」を拝見し、嬉しい限りです。お元気にお暮し下さい。
- ❖ 岡田 清 (第 35 期・欠席)
同窓会報送付有難うございました。新体育館の完成、また、校舎の建て替え、そして、各部活の活躍と益々の繁栄に嬉しく思います。
- ❖ 白井 一夫 (第 37 期・欠席)
ご案内をお送り頂き有難うございます。残念ながら病気療養中の為欠席させていただきます、母校の発展と皆様方のご健勝をお祈り申し上げます。
- ❖ 飯塚 守昭 (第 38 期・欠席)
今年 (2013 年) も東京都野球大会予選の応援に行きます。駅伝部も期待しています。
- ❖ 安藤 加代子 (第 38 期・欠席)
ご案内有難うございます。残念ですが、都合悪くすいません。6 月 3・4 日に花房先生のクラスメート 5 人で旅行もあり、又の機会に！
- ❖ 佐藤 美枝子 (第 38 期・欠席)
会報を送って頂き有難うございました。花房先生の「先生から教え子への手紙」を拝見させて頂き“お幾つになられても先生をなさっている、”と熱く感じました。
- ❖ 桜井 憲一・清子 (第 41 期・欠席)
新緑が目まぶしい季節ですね。青空を泳ぐ「こいのぼり」は元気いっぱいです。私の勤める小学校の中 (コミハウス) の 10 周年記念行事のため欠席致します。会報楽しみに読ませて頂いています。
- ❖ 真木 豊子 (第 41 期・欠席)
花房先生の手紙。当時、隣のクラスの担任先生だったので懐かしく読ませて頂きました。
- ❖ 高柳 直生 (第 76 期・欠席)
葛飾柴又で行われる 100 キロマラソン大会出場と重複してしまうため。
- ❖ 原川 清 (第 25 期・欠席)
会報いつも楽しく読んでいます。また、母校の現況と情報等を知り嬉しく思います。
- ❖ 上記同様に会報送付に関するお礼は、小宮 進 (第 20 期・欠席) / 中村 多寿子 (第 34 期・欠席) / 浜住 芙美枝 (第 34 期・欠席) / 堂園 昭 (第 42 期・欠席) / 臼井恵子 (第 54 期・欠席) の 5 名の方が記述されていました。

沢畑鋭次 (第 35 期) 様より、建設資金賛助金を現金書留にて送金頂いた際、同封されていた手紙です。

同窓会役員の皆様突然お手紙を書かせて頂きます。私は、昭和 35 年機械科 B 組を卒業した沢畑鋭次と申します。永年勤めていた会社を退職し、フリーとなり 50 数年ぶりに高校時代を思い出しながら、蒲田駅周辺を散策したのですが、当然のごとく余りの変貌に驚き、学校の方向もわからず学校周辺に辿り着くまで、かなり時間が掛かった状態でした。

最近になって東京実業同窓会のホームページを閲覧したら、「校舎建替えに伴う建設資金募集」の記事が掲載されていたので、僅かですが協力したいと思えます。振込先不明のため、どうか関係の事務局に届けて頂きたく、宜しく願いいたします。

平成 25 年 11 月 28 日

平成25年9月、第17期～第69期の卒業生（同窓会員）の内、事務局にて所在確認できる方約2200名に、発送させて頂きました「校舎建替えに伴う建設資金募集趣意書」の写しです。既にご寄附いただきました皆様に深く感謝申し上げます。締切日は、平成26年10月31日（金）となっております。まだ、期間に余裕がありますので、ご協力して頂く方がおられましたら、ご協力宜しくお願い申し上げます。なお、「税金の優遇措置」や「所定の振込用紙」など、詳細事項について問い合わせしたい方は、同窓会事務局または学校事務室（☎03-3732-4481）にお願い致します。

会長 本田 位公子

東京実業高等学校創立90周年記念事業

校舎建替えに伴う建設資金募集趣意書(写し)

拝啓 皆様には益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

東京実業高等学校は、大正11年に神田の地に創立され、平成24年をもって創立90周年を迎えることとなります。

その間、昭和11年現蒲田に移転後、戦災により校舎全焼の憂き目にあいながら復興に力をそそぎ、昭和30年代以降、校舎の増築を続け昭和62年1号館の完成をもって一応体裁を整えたものであります。

この度、建築後48年から35年を経過し、著しい経年老朽化及び新耐震基準に示す強度を満たさない体育館、2号館、4号館及び5号館を建替えることとなり、新校舎を建設することとしました。

なお、体育館は平成24年10月建替え工事を完了し「フェニックス・アリーナ」としてオープンいたしました。また、2号館、4号館及び5号館は、平成25年4月より建替え工事を始めます。

私学の将来は、生徒数の激減等、決して楽観すべき現状ではありませんが、この校舎建替えにより、やがて来るべき苦難の時期にあたって、心機一転積極的に取り組む姿勢を示し、東京実業高等学校の新しい歴史を開こうとするものであります。

今回の校舎建替えは、その規模、施工技術、建設資金等すべての面において創立以来の大事業となり、また、校舎建替えに有終の美を飾るべき大工事となることが予想されております。

従いまして、この計画を遂行するに当たり資金の一部である建設経費について、学校内外あらゆる方面の絶大なご協力を仰がねばならないと考えております。

在校生のご父母並びに、各界に活躍される卒業生、関係各位におかれては何卒この趣旨にご賛同を頂き、学校当局の将来への力強い決意に深いご支援とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

敬具

平成25年9月吉日

記

1、協賛金 1口 1万円

(なお、ご寄附いただく口数、金額とも任意であります。また、個人で3口以上の寄付を頂いた方の御芳名を銘板に刻み永く保存させていただきます。)

1、納入方法

同封の振込用紙（ゆうちょ銀行）で平成26年10月31日（金）までにお振込ねがえれば幸いです。また、直接学校事務室でもお受けいたします。

1、その他

税金の優遇措置がうけられます。細部は別紙のとおりです。

諸会からの発送により重複した場合はご容赦ください。また、お知らせいただきました個人情報には校舎建替えに伴う建設資金に関する事項のみに使用いたします。

東京実業高等学校

同窓会会長	本田 位公子
親師会会長	平田 信二
校長	上野 毅

一企画・デザイン・印刷全般一

トータルプラン株式会社

〒144-0032 東京都大田区北糀谷1-18-14
TEL (03) 5736-3447 FAX (03) 5736-3448
E-mail : total@wing.ocn.ne.jp

第38期 川邊 國造



東京都大田区南馬込5-22-10
TEL (03) 3771-7100 営業時間 17:00~23:00
携帯 (080) 5375-8552 月曜定休 (祝日の場合営業)

東京実業高校同窓会会員総数

平成 25 年 4 月現在 () : 女子

会員総数		商業系	工業系	普通系
34,774 (3,341)		14,265 (2,612)	16,319 (5)	4,190 (724)
内 訳	昼間部(同窓会) (大 15~平 25)88 期 (3,109)	11,910 (2,382)	14,448 (3)	4,190 (724)
	夜間部(蛍窓会) (昭 4~昭 52)49 回 (228)	3,586 (228)	2,223 (228)	1,363
	専門学校(五葉会) (昭 35~昭 48)14 回 (4)	640 (4)	132 (2)	508 (2)

- 平成 25 年 3 月卒業者数: 369 名(63)
- 商業系: 0 名
- 工業系: 機械 105(1) + 電気 63(1) = 168 名(2)
- 普通系: 201 名(61)

第 64 回男子全国高校駅伝大会

東京実業高校同窓会御中

昭和 25 年に新製の東京中学を卒業し、ここ暫く東京高校同窓会のお手伝いをしている古寺博です。

在校中は陸上競技部に所属しましたので、姉妹校の活躍を見に京都に行くのを楽しみにしています。

昨日はスタート、ゴール、往路、復路の丸太町、折り返し点の 5 か所で選手の姿を追いました。

走っている姿を取るのが下手でやっと端の方に写ったのが 1 枚ありました。



これと復路の選手を待つ応援の方々を京都御所の側からとった写真です。



※東京高校同窓会幹事古寺博氏より、メールを頂きました。
(2013.12.23 受信)

物故者

卒期	氏名	没年
第 15 期	鶴見 芳雄	
第 17 期	桑原 義一	平成 25 年 3 月
第 17 期	糸魚川 進	平成 24 年 8 月
第 18 期	柿沼 盛男	平成 24 年 3 月
第 18 期	丹羽 康雄	平成 24 年 9 月
第 19 期	吉浜 照治	平成 23 年 8 月
第 20 期	内藤 正昭	平成 22 年 11 月
第 21 期	関口 武重	平成 24 年 1 月
第 21 期	岸 嘉彦	平成 25 年 11 月
第 21 期	柴原 光男	
第 22 期	加納 昭明	平成 22 年
第 23 期	石川 博司	平成 21 年 6 月
第 23 期	田喜平三郎	
第 23 期	紀藤 満	平成 24 年
第 25 期	塩沢 正次	平成 24 年 11 月
第 25 期	吉田 正一	平成 25 年 10 月
第 26 期	鈴木 稔	
第 27 期	新井 康夫	平成 24 年 8 月
第 34 期	糸井日出子	平成 23 年 1 月
第 34 期	伊藤 峰子	(旧姓 上田)
第 34 期	利 光紀	平成 23 年 12 月
第 35 期	角田 賢吉	平成 24 年 11 月

■「同窓会行事」参加のお願い

- 1 月…新年会
- 6 月…定期総会
- 9 月…懇親旅行
- 11 月…オープンハイスクール (東実祭)

同窓会行事は、毎年上記の時期に開催予定となっております。同窓生の方であればどなたでも参加出来ます。お知り合いの先輩・同期・後輩の方にご連絡頂き、お誘い合わせてご参加下さい。

詳細につきましては、事務局にお問い合わせ下さい。また、同窓会のホームページでもご案内と、お申し込みが出来ます。

■「平成 26 年定期総会」開催のお知らせ

平成 26 年 (第 34 回) の定期総会は、下記の要領で開催いたします。

記

日時 : 平成 26 年 5 月 31 日 (土)

午後 3 : 00 ~ 6 : 00

場所 : プラザ・アペア (蒲田駅南口)

会費 : 3,000 円 (懇親会参加者のみ)

※総会終了後に懇親会を開催しています。卒業後 3 年以内の会員は招待とし、会費は無料ですので、お気軽にご参加下さい。(総務部)

事務局だより

★事務局・部会より★

- ・お知らせ!
- ・お願い!



☑「同窓会報」送付のご案内

本会報は、卒業されてから3年迄の会員には送付しておりますが、以降は同窓会役員・同窓会行事出席者・本会報への寄稿者等にしか送付しておりません。

在庫部数に限りがありますが、クラス会・同窓会の開催の際には、事務局にご連絡頂ければ差し上げます。

ご遠慮なくお申し込み下さい。(事務局)

発行済みの会報誌の閲覧について!

本会報は、毎年1回発行しております。

発行済みの第1号(1990年・平成2年)～第24号(2013年・平成25年)は、同窓会ホームページに掲載しております。是非一度ご覧頂き、学生時代を懐古して頂ければ幸甚に存じます。

☑「広告」掲載のお願い

本同窓会会報に広告を掲載して頂ける企業・事業主の方を募集しております。本紙の広告料は5,000円(縦5cm×横8cm)、1/2スペース2,500円です。また、同窓会のホームページのトップページのバナー広告も募集しております。詳細はホームページの「広告バナー掲載について」をご覧ください。お申込みは事務局に連絡、又はホームページでお願い致します。(会報部)

☑「寄付の要請」などに注意して下さい

「名簿を作成するため寄付を募っています」などのサギの電話が横行しています。同窓会では寄付の要請は一切行っていません。ご家族の方にも周知されて直ぐに対応しないよう“注意”して下さい。

対処法として、「後日連絡を取る」ことにして、名前、住所、電話番号、卒業年度、担任の先生の名前などを聞いて、事務局にご連絡下さい。(事務局)

☑「同窓会名簿」について

同窓会ホームページを随時更新し、行事などの最新情報をお知らせしております。閲覧されている同窓生が年々増加し、「お問合せフォーム」からの住所変更のご連絡などの他、「同窓会名簿が欲しい」との問合せが最近多数あります。

名簿は「個人情報保護法」等による法令遵守や名簿の悪用防止等の事由で印刷した名簿は発行しておりません。

住所変更等のご連絡を頂いた場合は、随時更新してデータベースで管理しております。(企画部)

編集後記



■寄稿・広告のお礼 会報誌「東京実業高校同窓会会報」第25号の発行に際し、寄稿をお願い致しました皆様方におかれましては、快くお引き受け頂き、お忙しい中でのご執筆、誠にありがとうございました。また、広告掲載頂きました各企業様には、厚く御礼申し上げます。

■2013年度 日本経済は、2012年末の政権交代に伴う経済政策の大きな転換により、円安・株高基調の展開で、為替の変動により業界によっては円安の恩恵を受けた企業もありました。しかしながら、我々を取り巻く環境は依然厳しいように感じた一年でした。

母校においては、クラブ活動において目覚ましい活躍をされ、陸上競技部は男子駅伝都大会において4年連続5回目の優勝をし、全国大会に出場。マーチングバンド部は関東大会で金賞を受賞し、全国大会において小編成の部で金賞を受賞されるなど、全国区で活躍した輝かしい一年でした。

■最後に 会報部では、同窓会の活動・母校の現況・会員の寄稿文等を掲載し、同窓会の情報誌として、より充実した内容で会員のご要望とご期待にお応えしたいと努めております。宜しくご声援をお願い申し上げます。

最後に、会員の皆様方にとってより良い年でありますように祈念申し上げます。(会報部部員一同)

東京実業高校同窓会会報 No.25
会報部

責任者 川邊 國造 (副会長)
部員 遠藤 孝一 (常任幹事)
佐藤 まり子 (")
佐々木 健 (")
山田 慎 (")
亀村 進治 (")

発行日 平成26年3月1日

編集 東実同窓会報 会報部

発行 東京実業高校同窓会

〒144-0051

東京都大田区西蒲田 8-18-1

TEL 03-3732-4481 FAX 03-3732-4456

URL <http://www.tojitsu-dosokai.com/>

e-Mail info@tojitsu-dosokai.com

[事務局]

TEL 080-1186-8945

e-Mail tojitsu-dosokai@docomo.ne.jp

発行人 本田 位公子 (会長)

編集人 川邊 國造 (副会長)

編集協力 臼田 佳彦 (副会長)

小野 博司 (教諭)

米倉 美鈴 (事務局)

制作 トータルプラン株式会社